



FUKUOKA EAST & WEST COAST ロゴマーク使用マニュアル
福岡市総務企画局企画調整部

ロゴマークは3種類あるため、セットで使用する場合などイレギュラーなパターンの発生が想定されます。
本マニュアルに記載されていない問題などがありましたら、ロゴマークの管理課へお問い合わせください。

ロゴマークデザイン

志賀島(EAST)と北崎(WEST)は玄界灘を挟んで向かい合っており、どちらの地域にも夕陽の名所があります。

ロゴマークは、両エリアを象徴するように、それぞれの海岸(Coast)から海に向かって見える太陽をモチーフとしました。

EASTは「E」をカモメのモチーフとして、WESTは「W」を波のモチーフとしてロゴマークに加えています。

オレンジのカラーリングで、福岡の元気よさ、賑やかさを表現し、手書き風のタッチにすることで福岡の人情・あたたかみを加えています。

■FUKUOKA EAST & WEST COAST ロゴ



■FUKUOKA EAST COAST ロゴ



■FUKUOKA WEST COAST ロゴ



ロゴマークカラー

規定色を使用してください。

印刷および表示モニタに合わせた色指定をしてください。



C 0 M 55 Y 95 K 0
DIC 636
R 24 I G 14 I B 2
#F18D02



C 70 M 10 Y 10 K 0
DIC 2176
R 43 G 173 B 215
#2BADD7

C 100 M 50 Y 10 K 0
DIC 579
R 0 G 105 B 172
#0069AC



C 45 M 0 Y 0 K 87
DIC 2395
R 28 G 55 B 67
#1C3743

モノクロ

墨一色などの色の指定がある印刷物の場合は規定の色の割合に合わせてください。

色の指定がある印刷物で墨が使える場合には墨にしてください。



K 50
R 128 G 128 B 128
#808080



K 30
R 178 G 178 B 178
#B2B2B2



K 70
R 77 G 77 B 77
#4D4D4D

K 100
R 0 G 0 B 0
#000000

ネガティブ

背景が黒のように濃い色の背景色または濃い色の写真などに配置する場合は白抜き処理をしてください。

ベタの上に配置する場合や写真の上に配置する場合、WEBサイトやチラシなど、メインビジュアルとして機能する「一色使用」の場合はAタイプを使用してください。

印刷箇所が極めて小さい(線の表現が不可能)場合、または印刷の仕様が特殊である(例えば刺繍や鋳型)など斜線が表現できない場合は、Bタイプを使用してください。

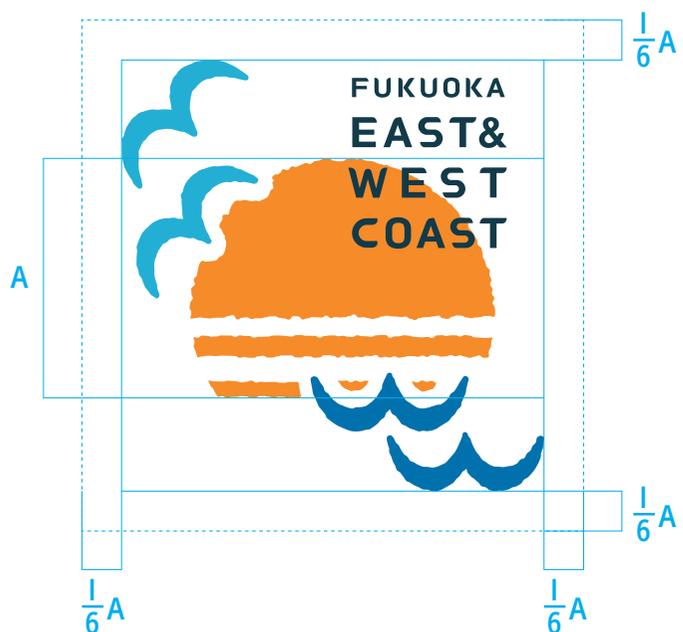


アイソレーション

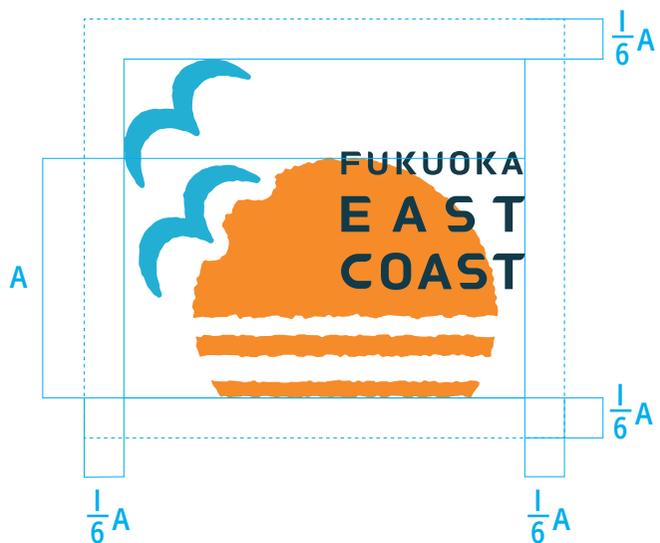
視認性と独立性を確保するために、アイソレーション(不可侵領域)を設けています。

点線枠内に文字や他のデザイン要素が入ってはいけません。背景に写真やイラストが入る場合は、視認性を損なわないように使用してください。

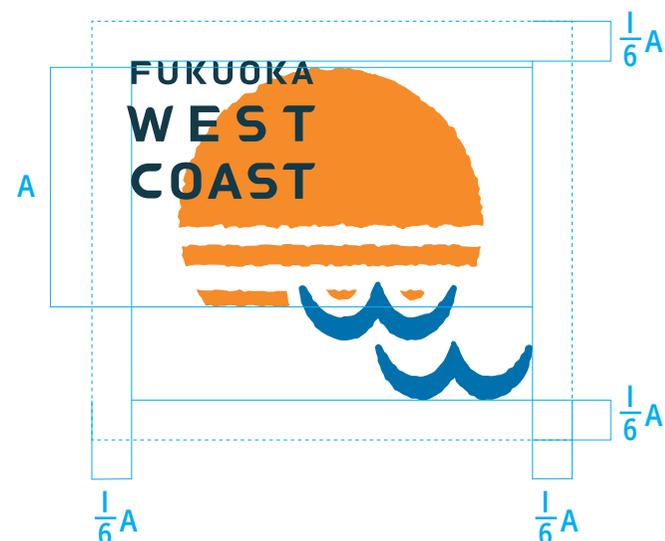
■ FUKUOKA EAST & WEST COAST ロゴ



■ FUKUOKA EAST COAST ロゴ



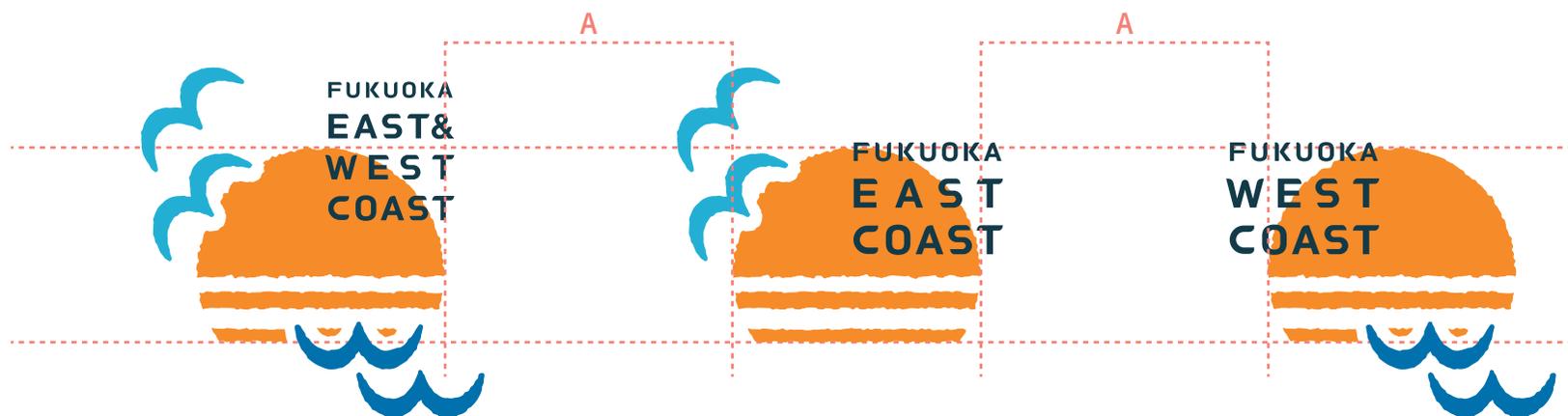
■ FUKUOKA WEST COAST ロゴ



組み合わせ

ロゴマークを並べて使用する場合は、太陽の高さを揃えてください。

3つ並べる際は太陽と太陽の間の距離を均等にしてください。



最小使用サイズ

視認性と独立性を確保するために、最小使用サイズを設けています。

最小使用サイズより小さくして使用することはできません。



表示色と背景色の関係

背景色によって視認性が妨げられることがあります。
カラースケールを参照し、視認性を高く保ってください。
背景が写真の場合も同様の基準で判断し、
視認性を損なわないようにしてください。

20%



40%



60%



80%



100%



20%



40%



60%



80%



100%



白フチVer.

背景が濃い色の背景色、または濃い色の写真などに配置する場合は白フチVer.を使用してください。

ただし、白フチでの使用は基本的には推奨していません。

VI(ビジュアルアイデンティティ)上、白もしくは極度に薄い背景にフチ無しロゴでの使用、または白抜き処理をしたロゴの使用オススメしております。

※最適な太さで白フチをつけたロゴを予め用意しています

白フチが必要な場合は自分で設定せず、必ずaiデータ(もしくは画像データ)から使用してください。

※シールなどのグッズに白フチのデータを使用する場合、下記のデータをお使いください。

ただしサイズや用途によって適切なフチのサイズが変わりますので、極端に大きく、または小さく使用する場合は、必ずロゴの管理課にご相談ください。



ロゴの使用禁止例

形状や色彩の変更などはロゴの印象を損ないます。
禁止例のような誤った使用はしないでください。

規程の色以外に変更してはいけません。



ロゴタイプ部分を他の書体にしてはいけません。



グラデーションにしてはいけません。



変形してはいけません。



周囲に装飾をつけてはいけません。



影をつけてはいけません。



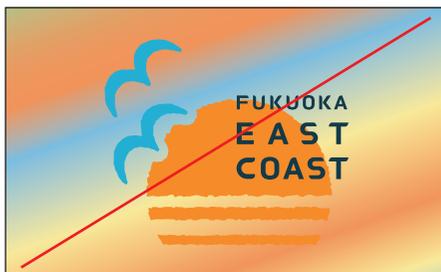
バランスを変えてはいけません。



自身でフチをつけてはいけません。



視認性を損なう背景に配置してはいけません。



アウトラインで使用してはいけません。



傾けてはいけません。



分離して使用してはいけません。

